

平成31年度

比治山公園における
にぎわいづくり推進業務の実施内容

1 企画の種類とその概要

(1) 本市が主催するイベント等について

企画種類	概要
あえる比治山	ゲストと参加するみんなと一緒に“さと”と“まち”を楽しく近づけるためのアイデア、特に比治山公園について考える企画。
ぶらり比治山	様々なスペシャリストの方のお力を借り、ぶらりと歩きながら比治山公園の魅力を再発見する企画。
ととのえる比治山	山の手入れをしっかりと学んで地域で山の整備を実践・推進していく、リーダーや実践者の養成企画。
あっ“たまる”比治山	冬の比治山公園を楽しむ、スポーツGOMI拾い・たき火・ワークショップ・外遊び・トークセッションなどの多様なコンテンツと参加者の創意工夫で構成されるone day企画。

(2) 地域住民等が主催するイベント等について

比治山公園のにぎわいづくり推進につながるべく、地域住民等との対話を通じ、地域住民等の主催するイベントへの参画および後方支援等。

(3) 担い手組織の構築に向けた取組について

主体的に比治山公園での活動に取り組む方々の取組がさらに推進され、加えて新たに関わる多様な地域住民等がさらに増えることを念頭に、それらを支える担い手組織の構築に向けた取組。

2 実施状況

本市が主催するイベント等について

日 時	場 所	テーマ・内 容	実施状況
令和元年6月24日 (月) 19時～21時	麒麟ビール株式会社 広島支店	・あえる比治山vol. 4 “公園×からだマネジメント” ・トーク&ワークショップ	参加者数：52人 大人のみ
令和元年7月7日 (日) 9時～12時	比治山公園 内の比治山 トンネル上 のスペース	・ととのえる比治山vol. 3 “ささのは、かりかり” ・森の手入れに関する安全管理講習&実地体験	参加者数：87人 うち子ども45人
令和元年8月19日 (月) 9時～12時	段原南一丁 目集会所、 比治山公園	・ぶらり比治山vol. 3 “比治山のセミ博士になろう！セミ生態調査体験” ・公園散策&ワークショップ	参加者数：42人 うち子ども16人
令和元年8月26日 (月) 19時～21時	ドリーム・ アーツ広島 本社	・あえる比治山vol. 5 “イベントの仕掛け方” ・トーク&ワークショップ	参加者数：43人 大人のみ
令和元年9月30日 (月) 19時～21時	カルビー株 式会社 Calbee Future Labo	・あえる比治山vol. 6 “多世代で楽しむエンガワ遊び” ・トーク&ワークショップ	参加者数：29人 大人のみ
令和元年11月23 日(土) 9時～14時半	比治山公園 内の比治山 トンネル上 のスペース	・ととのえる比治山vol. 4 ～リーダー養成講座「チェーンソー&刈払機講習」～ ・森づくりのリーダー養成のための安全管理講習 &実地研修	参加者数：24人 大人のみ
令和元年12月7日 (土) 10時～15時	比治山公園 御便殿広場	・あつ“たまる”比治山 ～スポGOMI & たき火Day Camp～ ・スポーツゴミ拾い、たき火、焼き芋、エンガワ 遊び(昔遊び)やワークショップ等	参加者数：延べ 900人 スポGOMI240人 うち子ども91人
令和2年2月8日 (土) 9時～15時	比治山公園 ムーアの広 場、富士見 台展望台、 陸軍墓地	ととのえる比治山vol. 5 ～あかるい新年、柴刈りで～ ・森の手入れに関する安全管理講習&実地体験。 ランチ交流会。	参加者数：90人 うち子ども7人

(2) 地域住民等が主催するイベント等について

日 程	イベント名	主催団体/地域住民等	支援内容
平成31年5月3日（金）	ゲンビのエンガワ	広島市現代美術館	イベント企画 運営
令和元年9月15日（日）	猿猴川河童祭り	段原地区町づくり協議会 段原おやじの会	運営スタッフ
令和元年10月19, 20日 （土, 日）	広島段原ショッピングセンター 22周年祭 比治山公園クリエイティブマー ケット	イオンモール株式会社 モチプロ・サポーターズ	ブース出店
令和元年11月22日 （金）	水辺JAZZ	雁木組 段原地区連合町内会	運営スタッフ

担い手組織の構築に向けた取組について

取組名	狙い	取組内容
比治山エンガワパーク ブレスト会議	既存の地域住民等の取組推進および 担い手組織構築に向けての情報収集	地域住民等の情報共有や課題の共有の 会議
えんがわパークヨガ	新たな担い手づくり 担い手支援のための経験	パークヨガの可能性開拓 弊社単独主催事業を通じ、担い手の立 場での視点体験
はぐくむ比治山	新たな担い手づくり	あえる比治山「からだマネジメント」 の出会い・アイデアを元にした担い手 育成
しぜんとひろしま	新たな担い手づくり	あえる比治山「アーバンアウトドア」 の出会い・アイデアを元にし、より幅 広い担い手を募るため別事業として立 ち上げた担い手育成プロジェクト

3 実施内容

(1) あえる比治山vol.4 “公園×からだマネジメント”

日時	令和元年6月24日（月） 19時～21時
会場	キリンビール株式会社広島支店 (広島県広島市中区八丁堀16-11 スタートラム広島12F)
参加費	無料
参加者数	52人
協力	キリンビール株式会社広島支店
ゲスト	長尾雅史氏（サッカーU-17日本女子代表 前チームドクター、JFAメディカルリサーチグループのメンバー、順天堂大学スポーツ医学研究科准教授）
当日の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・ KIRINと広島とサッカー／本事業の紹介 ・ アイスブレイク ・ 長尾雅史氏よりお話 ・ グループワークショップ「比治山からだマネジメントプログラムの開発」 ・ プレゼン&表彰

グループワークショップ「比治山からだマネジメントプログラムの開発」で出た参加者からのアイデア	
◆山の神養成講座	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比治山公園の地形を生かして、運動不足の人が坂道を走るプログラムを考案。インストラクターは、箱根駅伝の歴代の「山の神」に来てもらい、坂道の走り方を教えてもらい、さらには新たな「山の神」を養成しようという野心的な内容。
◆近所で大冒険	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比治山には、木がたくさんあり、樹種が多い。親子を対象にして、落ち葉の上を歩くだけでも、音がするし、いろんな葉っぱを見つける楽しみがある。それはまさに探検で、夢中になって探し回っているといつの間にか結構歩いていた、となつてほしいといった願いがこもる。
◆JK ワンチャン あるかも 比治山	<ul style="list-style-type: none"> ・ ターゲットを女子高生にして、普段来ない人に来てもらおうというコンセプト。女子高生が興味を持ちそうなインスタ映えポイントを、こちらで準備するのではなく、女子高生自身に見つけてもらったり、作ってもらい、巻き込んでいこうというもの。美白傾向で女性が日光に当たる時間が不足している中、ドクターに監修してもらい、若いうちから日に当たってもらい骨折予防に取り組もうというプログラム。
◆比治山アートルゲイニング	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時期は春から秋の休日。普通のロゲイニング（地図をもとに制限時間内にチェックポイントを回り、集めた得点を競うもの）は写真を撮ってまわるが、比治山のいろんなポイントを絵を描きながら周る。現代美術館やまんが図書館があることから、生物や植物について学べたり、絵の描き方を学べたりした上で、一日中走っては描き、そして汗をかくといった体を使う要素もある。

◆比治山GO!

- ・ 比治山の自然を生かして、比治山公園をオリエンテーリングのように歩いて回ってポイントがもらえるようにする。獲得したポイントは、スマホのアプリと連動していて、子どもたちはポイントをゲットし、たまったポイントに応じて、キャラクターなどがもらえるようにする。

◆比治山トレジャーランニング（トレラン）

- ・ 比治山全体を宝探しのフィールドに見立てて、体をつかって様々なミッションを達成していく。楽しさの要素を入れながら体を動かしていく。トレジャーハンティングならぬ、トレジャーランニング（略して、トレラン）。

◆大人も子どももWoodOne

- ・ 比治山の木を活かして、いろんな遊具や基地のような新しい場所をつくりたい。こうした作業を親子一緒にすることで、心にも、体にも良いプログラムに。木を通じて、大人も子どもも一つになれるので、WoodOne。

総括

- ・ スポーツドクターという普段なかなか接点のない専門家の見地から、比治山公園の可能性について考えることができた。特にシニア世代にとって重要な「健康づくり」、それも「予防」の観点で、屋外に出て体を動かすことが有効であることや、育成世代にとって大切な「科学的根拠に基づいたトレーニング」、その根拠となるデータの蓄積といった専門家ならではの視点を学ぶことができた。
- ・ 比治山公園は、すでに気持ちよく体を動かせるフィールドであり、そこにアート、文化、地形、植物といった掛け合わせる要素が多く存在し、楽しみながら健康づくりに取り組めそうなのが確認できた。さらに、デジタルの活用や、医療関係者の関わりによる、科学的根拠に基づいたプログラムづくりやデータの蓄積といった取組のヒントも見えてきた。

(2) ととのえる比治山vol.3 “ささのほ、かりかり”

日時	令和元年7月7日（日） 9時～12時
会場	比治山公園内の比治山トンネル上のスペース
参加費	200円
参加者数	87人
協力	庭能花園、特定非営利活動法人ひろしま人と樹の会
ゲスト	特定非営利活動法人ひろしま人と樹の会
当日の流れ	8：45 受付開始 比治山トンネル上のスペース 9：00 オリエンテーション 9：10 安全管理講習、デモンストレーション 9：30 柴刈り作業 12：00 解散

総括	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の柴刈りから半年経ち実施した今回の柴刈りでは、夏本番を迎える前に作業をすることができた。公園整備に必要な定期的な手入れを意識し、さらにその対象範囲を広げ、伸びた笹や木の枝打ちをした。その結果、道路側からの見通しもよくなり、比治山トンネル上のスペースを「見える化」することで、気持ちよさそうと思ってもらったり、こんなことができないかと活用のアイデアが自然とわいてくるような状況をつくることができた。 ・ 七夕と絡めた短冊づくりや柴刈り以外のワークショップを組み込むことで、単調な肉體作業にならず、楽しさの要素のあるプログラムにすることができた。 	

(3) ぶらり比治山vol.3 “比治山のセミ博士になろう！セミ生態調査体験”

日時	令和元年8月19日（月） 9時～12時
会場	（集合・解散場所）段原南一丁目集会所 （セミ採取場所）比治山公園
参加費	200円
参加者数	42人
協力	イオンモール株式会社広島段原ショッピングセンター、EPOちゅうごく、広島県自然観察指導員連絡会、広島市森林公園こんちゅう館
ゲスト	上田康二氏（広島自然観察会（広島県自然観察指導員連絡会））
当日の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受付開始 受付場所・段原南一丁目集会所 ・ 挨拶／趣旨説明 ゲストのお話 ・ セミ取り網づくりワークショップ ・ 移動（段原南一丁目集会所から比治山公園へ） ・ セミとり生態調査 ・ 移動（比治山公園から段原南一丁目集会所） ・ 調査まとめ・発表

総括	
<ul style="list-style-type: none"> 広島県自然観察指導員の方々のボランティアでの協力があったことで、参加した子どもたちの見守りやプログラムの中で生まれた疑問にその場で答えるなど、手厚いフォローをしてもらえた。こうした自然観察の専門性を持った方たちと一緒に過ごすことで、参加者は自然の見方や愛し方に直に触れることができたと思われる。 夏休みのため、東京から遊びに来たお孫さんとご一緒のおばあさんもいらっしゃり、街中で自然体験できる公園としてPRしていくのも有効だと感じた。 自然観察指導員の方たちは、自然観察イベントを企画しても集客が思うようにいかないことに課題意識を持っており、街中で参加しやすい環境にある比治山公園をフィールドとした今後の活用について魅力を感じていることがわかった。 <p>また、広島市森林公園こんちゅう館やイオンモール株式会社広島段原ショッピングセンターで調査結果を掲示してもらえるなど、協力者を広げながら成果を外に見せるといった情報発信をすることもできた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後、毎年定期的に同様のプログラムをすることで、データが蓄積され、環境の変化を知る重要な情報となる。また、夏だけでなく別のシーズンの自然観察プログラムづくりのモデルとなる、今後の広がりが期待できる企画になった。 	

(4) あえる比治山vol.5 “イベントの仕掛け方”

日時	令和元年8月26日（月） 19時～21時
会場	ドリーム・アーツ広島本社 (広島県広島市中区大手町1-2-1 おりづるタワー6F)
参加費	無料
参加者数	43人
協力	株式会社ドリーム・アーツ
ゲスト	西川隆治氏（広島SUP代表、マジックアイランド）
当日の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ドリーム・アーツと広島／本事業の紹介 アイスブレイク 西川氏よりお話 グループワークショップ「比治山の日常を活かした国際大会の開発」 プレゼン&表彰

グループワークショップ「比治山の日常を活かした国際大会の開発」で出た参加者からのアイデア	
◆耐えるHIJIYAMA	<ul style="list-style-type: none"> 比治山の地形が変化に富み、自然だけでなく階段やトンネルなどの人工物も数多くあることに注目。いろんな動きを取り入れた過酷なレースをする。だから「耐える」の言葉を入れる。地元の子ど

<p>もや年配の方の普段からの体力づくりに使ってほしいと、イベント後も意識した内容。</p>
<p>◆HIJI Do!</p> <ul style="list-style-type: none"> 西川氏が仕掛けたイベントRiver Do!に触発されて、とにかく比治山にあるものを片っ端から使ったのいろいろな楽しみ方のアイデアが提案される。御便殿広場でほふく前進大会、森をつかったドローンレース大会、どんなことをするか全くわからないが墓掃除大会、野良ネコ大会など。
<p>◆化ける比治山</p> <ul style="list-style-type: none"> 広島港で開催されるコスプレイベントの人気の高いことから、まんが図書館などの文化施設があり、木々に囲まれ閉鎖的な空間になっている比治山公園の特徴を活かして、コスプレの世界大会を提案。桜の満開の季節で写真が撮れるとなると海外からの人も来るはずとの目論見も。
<p>◆比治山スポーツBBQ</p> <ul style="list-style-type: none"> BBQの世界大会というアイデア。通常のBBQではなく、スポーツBBQという競技を参考に、制限時間内にいかにきれいな焼き目をつけるかなど、楽しく競争する内容。また、肉・魚・野菜など広島のおいしい食材が食べられるのはもちろん、世界中からBBQのプロが集まり、世界の料理が食べられ、食の国際交流にもなる。
<p>◆K-DORO World Cup</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちのにぎわいをつくろうといったところから考えた。比治山の複雑な道路や地形を活かして、世界中で楽しんでいる「けいどろ（警察・泥棒）」をして遊ぼうというアイデア。楽しくするために、チーム対抗にしたり、基地づくりもする。大人も一緒に遊べるのがポイント。
<p>◆ヤッホー大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ムーアの広場の開放感を活かしたい。そこに持ってきたのが、シンプルに「大声で叫ぶ」世界大会というアイデア。誰もが参加できるのがポイント。開放的な空間で、大声を出して、ストレス発散、心も解放される。街中という立地を活かした提案。

<p>総括</p> <ul style="list-style-type: none"> 比治山公園のにぎわいづくりにおいてイベントの開催が中心となっているが、そのイベントの開催が目的ではなく目指すのはカルチャー(文化)をつくること、そして単発で終わるものではなく、後々残っていくものをつくり、日々楽しめるものにしてこそカルチャーにつながるという重要な視点を学んだ。 <p>また、SUPを通じて街中の身近な所でアウトドアスポーツの醍醐味を味わえるように、遠くに行かなくてもアウトドアを楽しめる、比治山公園におけるアーバンアウトドアの可能性を再認識できた。</p>
--

(5) あえる比治山vol.6 “多世代で楽しむエンガワ遊び”

日時	令和元年9月30日（月） 19時～21時
会場	カルビー株式会社 Calbee Future Labo (広島県広島市南区松原町5-1 BIG FRONTひろしま7F)
参加費	無料
参加者数	29人
協力	カルビー株式会社 Calbee Future Labo
ゲスト	浦田 愛氏（特定非営利活動法人ほしはら山のがっこう 副理事長、JOLA2019特別賞受賞者） 上田 康二氏（広島自然観察会（広島県自然観察指導員連絡会））
当日の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の紹介/これまでの取組ダイジェストの紹介 ・グループワークショップ①「比治山というフィールドの可能性」 ・グループワークショップ②「比治山のエンガワあそびをクリエイトしよう！」 ・各グループからのプレゼン&ゲストによる講評 ・参加者全員による投票&表彰

ワークショップ「比治山のエンガワあそびをクリエイトしよう！」で出た参加者からのアイデア	
◆比治山カップル	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元住民の方と外の人とが交わる場所にしたいと考える中で、自然の気持ち良さを存分に味わえるように、いつでもごろ寝ができないかと考えた。気持ちよく空間を共有する中で、リラックスし、会話が生まれてほしい。
◆比治山Hack（ハック）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比治山公園内を歩き周りたくても、車が通り、安心してゆっくり歩けない。車両禁止の日をつくり、公園の中には移動販売式のカフェを入れ、車を気にすることなく歩けるようにし、新たな楽しみを発見・体験してもらう。
◆比治山エンガワパーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ エンガワ（縁側）づくりには「安心・安全」が最も大切と考え、あえて「入場料をとる」ようにする。その入場料収入で、監視員を置いたり環境を良くすることで、安心・安全な場所をつくり、その価値を高める。
◆あそびのエンガワ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 虫取りなど何かをやっている人には、意外と声をかけやすいもの。そこで、公園に小さな縁台をたくさん並べ、そこに遊びを知っているおじいちゃん・おばあちゃんがいて、誰もが「話かけてよい」環境をつくることで、会話や交流を生み出す。
◆エンガワデビュー	<ul style="list-style-type: none"> ・ エンガワ（縁側）は、「あそこにいけば何か楽しいことがある」と思える場所だと考えた。何かを「見たい人」だけでなく、自分の趣味など「見せたい人」もいるはずなので、そういった人たちが出

会える接点をつくりたい。
総括
<ul style="list-style-type: none"> ・ 比治山公園の環境は、街中にあることで、毎日行け、自由に遊べる空間であり、そこでたくさんの感性を育んだり、多様な感性と出会える場所という魅力があることをゲストから学ぶことができた。 ・ グループワークを通じ、エンガワ（縁側）についての理解を深めていった。その中で、人が集まる場所、知らない人同士がつながる、ゆっくりできる場所といったエンガワの持つイメージへの共感は強く、参加者が求めているニーズとも合致していることが確認できた。 ・ エンガワのような人が集まる場所に必要なのは、「安全・安心」であることが明らかになった。その実現のために、管理であったり、「虚弱な都会人が楽しめる」公園のあり方について考え、仕掛けや工夫をしていく必要性も見えてきた。

(6) ととのえる比治山vol.4 ～リーダー養成講座「チェーンソー&刈払機講習」～

日時	令和元年11月23日（土） 9時～14時半
会場	比治山公園内の比治山トンネル上のスペース
参加費	500円（保険料）
参加者数	24人
協力	庭能花園、特定非営利活動法人ひろしま人と樹の会、林業舎 雨と森
講師	特定非営利活動法人ひろしま人と樹の会
当日の流れ	8：30 受付開始 比治山トンネル上のスペース 9：00 オリエンテーション 9：10 安全管理講習（リスクマネジメント、服装、装備、安全な伐倒作業について等） 10：00 チェーンソーの操作方法、操作練習 11：00 刈払い機の操作方法、操作練習 12：00 昼食 13：00 チェーンソー、刈払機の整備方法の講習 13：30 振返り 14：00 解散

総括
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2回目のリーダー養成講座。室内での座学から屋外で学ぶスタイルにしたことで、会場の移動がなくなり時間を有効に利用できるようになった。低下が懸念された学びの質については、3～4名の小グループに分かれ、リーダーから丁寧な指導を受けることで補完できた。またチェーンソーや刈払い機の実技指導について、リーダーからすぐにフィードバックを受けることができた。他の参加者の実技の様子を見ながら学ぶこともできるなど、目の行き届いた充実した形となった。 ・ 参加者の中には、消防士といった仕事の中で使う技能として学びに来た人もいた。遠くの山間部に行かなくても、街中で実践的な学び・実技訓練ができるフィールドとしての価値を感じることができた。 ・ 昼食をはさむ形でプログラムを組んでいたが、午後のプログラム終了後も参加者の意欲は高く、残

ってチェーンソーの整備について学ぶ姿が見られた。さらに学んだことをもっと練習したいといった声も多く聞かれ、こうした参加者にとっての貴重な機会と意欲を活かすようなプログラムづくりも今後検討すべきと思われる。

(7) あっ“たまる”比治山 ～スポGOMI & たき火Day Camp～

日時	令和元年12月7日(土) 10時～15時
会場	比治山公園御便殿広場
参加費	(各プログラムによる。下記「当日のプログラム」欄参照)
参加者数	900人
協力	OUTDOOR SAVAGE、WOODPRO、株式会社エージェンツゼロ、カフェテラス倶楽部、カルビー株式会社 Calbee Future Labo、CARLOS、キムラミチタ、GOODSCOMPANY雑貨株式会社、株式会社ゴールドウイン、一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ、段原キッズクラブ、段原公民館、段原地区町づくり協議会、株式会社テレビ新広島、庭能花園、日本焚火学会、株式会社ノラクリエイト、はつはな果蜂園、POWER' S、株式会社ビッグアーム、広島環境サポーターネットワーク、広島自然観察会、広島市現代美術館、広島市まんが図書館、NPO法人ひろしまジン大学、BINGO BBQ 協会、ボランティアだんばら、無印良品 広島パルコ、モチプロ・サポーターズ、ヤマノイ株式会社
ゲスト(トークセッション登壇者)	・馬見塚健一氏(一般社団法人ソーシャルスポーツイニシアチブ 代表理事) ・森光氏(株式会社ゴールドウイン THE NORTH FACE統括) ・田中彰氏(株式会社ゴールドウイン THE NORTH FACE事業統括本部販売本部西日本エリア2チーム リーダー)
当日のプログラム	01 第2回スポGOMI in比治山 10:00-12:30 【参加費：無料】 02 たき火Day Camp 11:00-15:00 ・ほっこりセット 【セット代：300円】 ・スモアセット 【セット代：200円】 ・焼きもちセット 【セット代：200円】 03 ワークショップ 13:00- ・花炭づくり supported by 広島自然観察会/広島環境サポーターネットワーク 12:00-14:00 【参加費：無料】 ・冬の自然探し supported by 広島自然観察会/広島環境サポーターネットワーク 13:00-14:00 【参加費：500円】 ・たき火ワークショップ① supported by OUTDOOR SAVAGE 12:30- 【参加費：無料】 ・たき火ワークショップ② supported by POWER' S 13:00- 【参加費：無料】 ・たき火ワークショップ③ supported by 日本焚火学会/庭能花園 14:20- 【参加費：無料】 04 エンガワ遊び 11:00-15:00 【参加費：無料】 05 あったかブース 11:00-15:00 ・OUTDOOR SAVAGE : のせるん♪ホットサンド ・カフェテラス倶楽部 : コーヒー ・CARLOS : ホルモンうどん ・段原キッズクラブ : 魚フライ串/汁粉など ・SATOMACHIカフェ : カフェラテ・紅茶・お茶・ゆず茶・ココアなど ・はつはな果蜂園 : ホットはちみつレモン ・BINGO BBQ協会 : フルーツBBQ: 焼きバナナ、焼きリンゴ ・ボランティア段原 : 豚汁など ・モチプロ・サポーターズ: 花子カフェサンドなど ・野塾/ぶち : ステーキ 06 しぜんとひろしまブース 11:00-15:00 OUTDOOR SAVAGE、WOODPRO、GOODS COMPANY、POWER' S、YAMANOI、野塾 ゆーかとおひげ 07 ほっこりタイム&FUTUREトーク 14:30-14:50 ・FUTUREトーク「アーバンアウトドア比治山の可能性」

●参加者アンケート結果（9名回答）

◆回答者属性（n=9）

◇性別

男性	3	33%
女性	6	67%

◇年代

30代	4	44%
40代	4	44%
60代	1	12%

◇お住まい

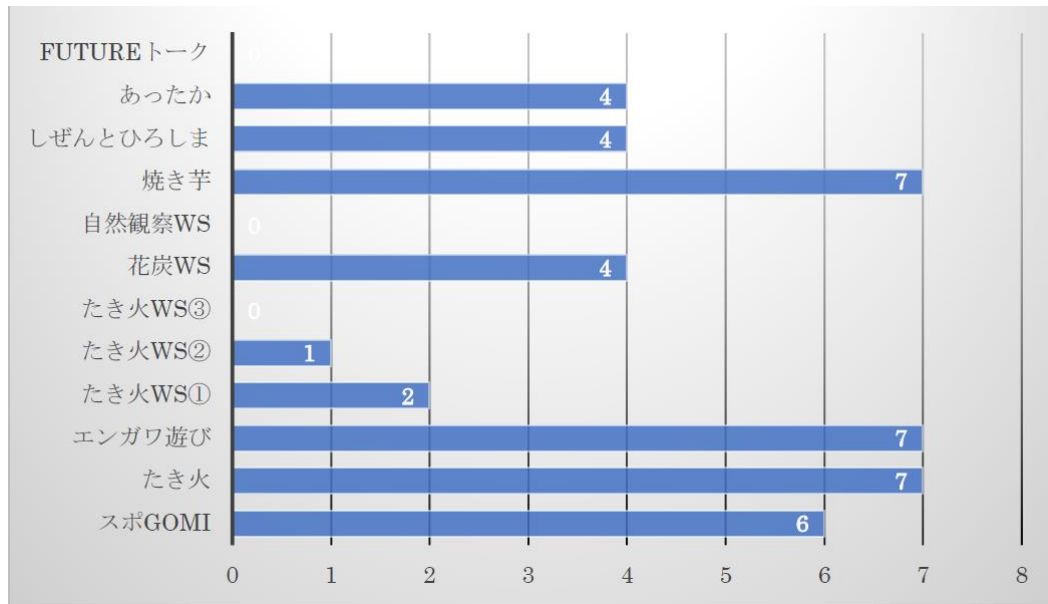
比治山界限	4	44%
広島市内	3	33%
広島県内	2	23%

◆アンケート詳細

Q1. あっ“たまる”比治山は楽しかったですか？（n=9）

とても楽しかった	8	88%
楽しかった	1	12%
まあまあ	0	0%
楽しくなかった	0	0%

Q2. どちらのプログラムに参加されましたでしょうか？（複数回答）



Q 3. 特にどのプログラムが楽しかったですか？ (n=9)

スポ GOMI	4
たき火	2
エンガワ遊び	2
花炭	1

Q 4. どんどころが楽しかったですか？ (自由回答)

スポ GOMI	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ集めをスポーツとしているところ。(時間制限もあり) (男性 60 代 比治山界限) ・ ゴミ拾いはスポーツを感じて楽しかったです。(女性 30 代 広島市内) ・ 子供と参加できてスポーツになっているのがワクワクした。(女性 30 代 広島市内) ・ 春はお花見に来る比治山ですが、この季節はドングリ拾いに来る程度。落ち葉を拾い集めていいとか夢のような話に 5 歳の娘はハイテンション。落ち葉の上に座らさせられた 1 歳もウキウキ喜んでました。そんな娘二人の楽しそうな姿 (女性 30 代 比治山界限)
たき火	<ul style="list-style-type: none"> ・ 知らない者同士が、焚き火を囲んでそれが話のきっかけになって和が広がっていく感じが、素敵な空間でした。(男性 40 代 広島県内) ・ 焚き火を囲んで、スモアやお餅を焼いて楽しめたところ、友人や子供とおしゃべりしてゆっくりすごせたことがよかったです。(女性 40 代 広島県内) ・ 焚き火を囲んで、スモアやお餅を焼いて楽しめたところ、友人や子供とおしゃべりしてゆっくりすごせたことがよかったです。(女性 40 代 広島県内)
エンガワ遊び	

<ul style="list-style-type: none"> ・イベント全部楽しかったのですが特に縁側遊びの落ち葉コーナーがよかったです。こどもは落ち葉で思いっきり遊び盛り上がっていました。また一緒に遊んだ子とお友達になったようで、落ち葉コーナーで遊んだ後、みんなで縁側遊びを楽しんでいました。落ち葉だけでこんなに楽しめるんだと目から鱗が落ちました。（女性 30 代 広島市内） ・子供が終始笑顔で会ったところ。（男性 40 代 比治山界限）
花炭
<ul style="list-style-type: none"> ・自分で好きな物が選べるから（5 歳回答）（女性 40 代 比治山界限）

Q 5. 普段、自然遊びなどアウトドアをされていますか？ (n=9)

よくしている	4
たまにしている	3
ほとんどしていない	2

Q 6. 今回のイベントで自然遊びなどアウトドアを試してみたいと思いましたか？ (n=9)

してみたい	8
何かの時にはしてみたい	1
あまり思わない	0

Q 7. 比治山へはどれくらい来られたことがありますか？

よく来ている	1
たまに来ている	6
あまり来たことがない	2
初めて来た	0

Q 8. 今回のイベントで比治山に来たいと思いましたか？

また来たい	7
何かがあればまた来たい	2
あまり思わない	0

Q 9. イベントで改善した方が良くと思うことがあれば教えてください。（自由回答）

<ul style="list-style-type: none"> ・スモアやお餅を焼くのに、軍手を持っていて便利だったのですが、参加者にそうしたアイテムの持参を促すアナウンスが合ってもよかったかもなと思いました。 ・スポゴミに配布されるネームバンドみたいなのは必要ですか？接着面のゴミを比治山に捨てる残念な大人がいました。それを拾う娘。
--

- ・もっともっといろんな人に SATOMACHI のことを知ってもらいたいです!
- ・特になかったです。

Q10. イベントの全体の感想を教えてください。(自由回答)

- ・楽しい時間・ゆったりした時間・おいしい時間と、本当に素敵な時間を過ごすことができました。いつもお世話になっている比治山をきれいにすることができ、いつもと違った遊び方ができ、本当に良かったです。
- ・充実した1日でした^-^
- ・とても楽しかったです。通常の遊び場では色々な決まりがあり、子供を叱る事が多いのですが。ゆるい感じで叱ることも少なく親子でゆっくり過ごせました。ありがとうございました。
- ・いろいろなイベントも楽しそうでしたし、地域の方々も一緒になってやっているところがホックリしました。詰め込みすぎず余白を作ることがとても居心地が良かったです。
- ・いい試みだと思いました
- ・参加者が多くもなく少なくもなく、ちょうどよいにぎわいでした。会場のディスプレイやレイアウトがとてもおしゃれで、楽しみながら自然や焚き火と触れ合うステキな時間を過ごすことができました。焚き火台を囲むベンチがとてもよかったです。素材といい、素朴なデザインといい、焚き火との距離感といいぴったりでした。長時間座って焚き火を眺めるにもちょうどよく、ベンチなのでいろんな方と相席になっても子供が座っても違和感なく過ごせてよかったです。イベントの進行もプログラムをこなすというより、合間合間のゆったりした時間も楽しめる、ゆるい感じで、それもよかったです。楽しいイベントありがとうございました。来年もあつたら、また参加したいです!
- ・ゴミ拾い(我が家は落ち葉拾い)も楽しく、また焼き芋を作る過程の火とはどの距離で熱さを感じるかなど自然と学ばせてもらうことができました。
- ・いろんな人が関わって作り出す素敵なイベントだなと思いました。これまで自然遊びをする機会が少なかったですが、SATOMACHI のイベントに参加したことがきっかけで、アウトドアに興味を持つようになりました。子供たちと一緒にこれからいろいろ挑戦してみたいと思います!

●出店者アンケート結果

SAVAGE	あつたる比治山ステキなイベントでした!! 嬉しい声が届き今後の励みになりますね! 販売は小物が数点です。物販は低価格な物が基本軸だと思います
カフェテラス倶楽部	良い雰囲気の中、子供たちも喜んで、よかつたなと思います。
広島自然観察会 ／広島環境サポーターネットワーク	自然観察会は幼児の反応に大人がうまく対応してくれたので、ファミリーの満足度が高かつたと思います。

BINGO BBQ 協会	収益も生み、地域も盛り上がり、心の教育が出来る貴重なイベントに育てていきたいですね。
ぶち	外への打ち出しを新聞とかテレビとかに出したら良いかと思います。取材広告なら、お金がかからないので。
はつはな花蜂園	写真みたら、何を販売してるのかわかりにくかったのと、価格設定的に客層と合わなかった。真後ろでフリードリンクコーナーがあるとさすがに厳しい。あれ以上低価格ではやれないので、努力できてもブースレイアウトくらい。スピーカーの真横では声掛けもしにくいし、早々に売り切れたサンドイッチ屋と場所変わってもらえば良かったと反省。ですがドリンク提供の経験値は得られたので、これを機に別の場所でもやってみようかな。
ヤマノイ	昨年よりも、活気付い他感じでよかったですね～
POWER' S	比治山でこんなことができると思わなかった。売り上げでなくお客さんと交流できてよかった。 比治山でテントの展示会ができるといい。設営に時間がかかるので 1 日だけだと難しく、金曜設営、土日で展示会ができれば。夜間は警備員を入れるなどでできたら可能性がある。
グッズカンパニー	自分たちが一番楽しめた。童心にかえれた。子どもたちが遊んでいる風景がすごくよかった。子供たちが火を起こし、火に近づける、火を体感できたイベント。継続して欲しい。 夜の部で大人が楽しめる時間があると面白いかも。
野塾	今回、「あの場所であんなことができる」という素晴らしいイベントになったと思う。比治山は近い場所だけどアウトドアとは遠い場所だと思っていた。 興味を持ってる人はいたけど、入りこんでくる人は少なかった。もう少し踏み込んで欲しい。次回は声かけできたら。 今後、キャンプぶち体験イベントなどできたらいい。
CFL	時間が緩やかに流れるいろんな世代が集まる良いイベント。比治山にこんなに人が集まるんだという驚きがあった。 今後も何か関わりたい。消費者の方々とアウトドアで商品開発とか、商品を使ったワークショップができれば。
CALROS	アウトドア たき火 をコンセプトにしたイベントは珍しい。次回はたき火を使った料理を提供したい。薪は料理の熱源として世界注目されている。
段原町づくり協議会	毎年やっていきたい。

ボランティア段原	豚汁が美味しいとお母さんから喜ばれた。おむすびが欲しかったと言われた。 子供達や若い人がいる場所で活動するのが楽しい。
----------	--

総括	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の狙いは、2回目を迎え、前回の反省（ゴミの処理や授乳室等）を踏まえた積み重ねを丁寧に行い、特に地域住民等との取組にも力を入れることだった。さらに、広く“アーバンアウトドア”をキーワードとした「しぜんとひろしま」の取組を通じ、新たな担い手となる多様な方々を巻き込むことで、比治山公園の魅力をより一層体感できるものとした。 ・ 運営上の反省としては、「地元へのより一層の広報活動」「たき火を楽しむルールおよび人員配置」「出店者へのケア」「設営や受付、販売などの役割分担」「午後の部の集客」などが挙げられる。次回開催の場合は、これらを踏まえ、実施を早々に決め、準備期間を長く取りつつ上記の反省点をクリアする施策に転換すると良い。 ・ 「ぶらり比治山」のつながりで企画していただいた「冬の自然探し」は非常に好評で、改めて都市部で自然を楽しめるフィールドとしての比治山公園を認識出来た。加えて広島自然観察会／広島環境サポーターネットワークにおいては、定期的な活動を行う新たな担い手として話を行うことができた。 ・ 「しぜんとひろしま」を通じたアプローチにおいて、参加していただいた各団体の評価も高く、次回も参加したいとの声や夜の部も開催してはどうかなど前向きな声をいただいた。イベント体験を通じ、比治山公園の認識がアウトドアできる場所に変わり、実際に今後各団体のイベント等で使いたい話をいただいている。 ・ アンケート等によると「時間が緩やかに流れるいろんな世代が集まるイベント」という部分に評価をいただいている。他のイベントとの差別化にもつながる部分であり、比治山公園のブランディングにおいて重要な点だと考えている。一方、継続的に開催するためには収益性を考える必要があり、この雰囲気大切にしながら、どういった方向性を持ち、どの部分を変えていくかについて、規模や手作り感などのバランスの取り方が難しくなると思われる。

(8) ととのえる比治山 vol.1.5 ～あかるい新年、柴刈りで～

日時	令和2年2月8日（土） 9時～15時
会場	・（午前）比治山公園内ムーアの広場 ・（午後）比治山公園内富士見台展望台、陸軍墓地
参加費	200円（保険料）
参加者数	90人
協力	CARLOS、しぜんとひろしま、庭能花園、特定非営利活動法人ひろしま人と樹の会、ボランティア段原、林業舎 雨と森
講師	特定非営利活動法人ひろしま人と樹の会

当日の流れ	8:45 受付開始 ムーアの広場
	9:00 オリエンテーション
	9:10 安全管理講習、デモンストレーション
	10:00 柴刈り作業
	11:00 振返り
	11:30 昼食 移動 (ムーアの広場→富士見台展望台、陸軍墓地)
	13:00 柴刈り作業 富士見台展望台、陸軍墓地
	14:00 振返り
	14:30 片付け
	15:00 解散

●企業参加者アンケート結果

Q1. 柴刈りは楽しかったですか？

ア. とても楽しかった	28.6%	95.2%
イ. 楽しかった	66.7%	
ウ. まあまあ	4.8%	4.8%
エ. 楽しくなかった	0%	0%

Q2. どんないろが楽しかったですか？ (自由回答)

<ul style="list-style-type: none"> ・草木で見えなかった景色が、みんなで力を合わせて柴刈りすることできれいに見えたところ。達成感があった。 ・楽しさという表現ではなく、ごみの多さに利用者のモラルに問題があると感じました。少しずつ、こういう活動をしていく事で公園の美化に繋がればと考えています。 ・作業前と作業後の現場を比べ、綺麗になりなっているのを見て達成感を感じた。 ・初対面の方と話げできたこと。 ・みんなの場所をきれいにする事に喜びを感じる人と一緒に作業できること。 ・時間を忘れて自然とふれあえたこと。 ・同じグループの方が、予備のゴーグルを貸してくださったり、積極的に、声かけをしていただき、ありがたく疲れなく参加できた。 ・男性のように、伐採自体は量をこなすことができず、申し訳なかったが、美術館の方より、ヘンリームーアのブロンズアーチが運ばれてきたときの話や見え方など、教えていただき、比治山が地域の皆さんにとって憩いの大切な場所であることを改めて知ることができた。 ・人と樹の会の方より、安全な作業方法を教えていただき、シンボルマークをマツダのデザイン部の方が作ったなど興味深かった。 ・豚汁を作ってくださった地域の方々、カルソッツも大変美味しく身体が温まり、比治山から見える景色もごちそうになりました。皆さんの協力があってボランティアもできるのだと改めて感じました。 ・普段立ち入ることのない場所に大勢で侵入した非日常感。手を下したことの結果がすぐに目に見える

ヤッた感。

Q 3. また参加したいと思いますか？

ア. 是非参加したい	50.0%	100%
イ. 参加してもよい	50.0%	
ウ. 参加しない	0%	0%

Q 4. 貴社ではCSR活動をされていますか？

ア. している	100%
イ. していない	0%

Q 5. Q 4でしている企業の方⇒どんなCSR活動をされていますか？

【株式会社フジタ】
Jリーグチームのオフィシャルパートナー、7人制ラグビーチームの支援、日本身体障がい者水泳連盟・日本視覚障害者柔道連盟のサポート、未来の建設業を担う人財発掘のための「築育」活動（作業所見学会、地域イベントへの協賛など）
【株式会社オオケン】
広島市のごみゼロウォークへの参加等
【マツダ株式会社】
教育現場や公民館などへの講師派遣、地域交流イベントへの参画、文化・芸術支援、マツダ病院の地域開放、車椅子や福祉車両の寄贈、地域スポーツ支援、社協案内のボランティア活動への参加、清掃美化活動、森林保全活動、寄付・協賛、被災地支援、地域住民参加型イベント主催、地域向け冊子の配布等
【マツダロジスティクス株式会社】
①当社本社玄関にて無人の、就労支援センターのお菓子販売 ②広島市都市整備局緑化推進部緑政課花と緑の施策係を通じ、もりメイト倶楽部の方に当日指導していただき、当社裏山のふれあい樹林 竹林伐採ボランティア年に1～2度継続し行っている。 ③当社裏の、楠那小学校・楠那中学校と一緒に地域の運動会、駅伝大会 ④クリーンマイタウン楠那 ⑤マツダ地域貢献委員会より定期的に案内をいただいているボランティア活動を当社内でも広く展開し、少数ですが継続参加している。
【カルビー株式会社】
教育・育児支援、災害基金 等

Q 5. 今回の柴刈りイベントにおいて、改善した方が良くと思うことがあれば教えてください。（自由回答）

- ・服装の事前告知、切り傷・刺し傷等への対応のための薬の準備（既にあったのならそのお知らせ）
- ・作業具（ノコギリ等）の数が足らなかった。（各自持参とすれば改善される）、スケジュールが定まっていない。（作業場所の分担、移動距離等、作業時間からすれば半日でも良いのではないかと感じる。）
- ・事前に通路だけは刈っておいて欲しかった（転んでいる人が多く危なかった）。
- ・上記が難しい場合は、階段掃除を含め足元を開ける作業をしてからのほうが良い。
- ・ノコなどの道具を人数分準備して頂けると良い。
- ・次回参加するときは、自分で、簡単な、のこぎりか樹木用のハサミを持参しようと思った。
- ・服装や安全面の装備はもっと充実するよう参加者に注意した方が良い。
- ・木のとげは想像以上に鋭くジーンズや厚めのゴムの作業用手袋を貫通した。軍手では危ない。
- ・保護メガネ／ゴーグルも必須にした方が良い。これから暖かくなると虫やダニの防除も意識した服装を案内するべき。
- ・服装について「作業着があれば持参」レベルのアナウンスがあれば良い（自分は軽装過ぎたと感じたので）。
- ・事前に作業内容や作業範囲などを知らせておいて欲しい。
- ・作業の段取りについて説明があったほうが良い。
- ・今回は芝刈りではなく雑草除去であったし、ゴミが多かったのでゴミ拾いもしたが、事前にそれがわかったほうが効率が良い。

Q 7. 今回は市主催イベントへ参加してもらった形をとりましたが、今後は企業ごとにあるいはチーム制で整備できたらと考えております。その際、今回と同様に指導者が必要と思いませんか？

ア. 必要である	100%
イ. 必要ない	0%

- ・安全と作業効率の両面から、人数は少なくともプロにいてほしい。
- ・今回を場合を例にすると、階段降りて森に入る時にヘルメットなどのチェックして声掛けされるなど、そうした指摘はプロからだと素直になれます。
- ・安全な道具の使い方の指導、安全に作業できる場所かどうかの判断、伐採する対象や範囲の指定等に専門家の指導が必要と考えます。

Q 8. その他、イベント全体の感想等、自由に記載してください。

- ・貴重な機会を与えていただき、本当に感謝しています。参加したみんなが、思っていた以上に達成感があり、とても素敵な気持ちになれたと思います。
- ・初めての参加で実際にどのような作業を行うのかが分からない状況でしたが、次回より社内で有志を募り一人でも多くの参加で活動の認知度を高めたいと考えています。
- ・一度柴刈りをした場所には、なんとなく愛着を感じるようになりました。次回、近くを通った時も懐かしく思い返すでしょうし、今後もあの場所が気になると思います。地域の活動ってそういうものなんだなと思いました。
- ・作業後の豚汁や焼きネギが準備されていたので楽しめた。他社の方と話はしていないけど色々な方がいて良かった。
- ・今回の主催者、仕切りよかったです。
- ・引き続きイベント主体は広島市でお願いしたい。
- ・販売でもいいのでご飯ものが欲しかった。（おにぎりなど）
- ・初めて参加しましたが、今後も日程の調整が出来たら参加してみたいと思います。
- ・個人的には土曜日の開催で良かった。
- ・焼きネギはキャンプで試してみたいです。
- ・スタッフの皆さんが事前準備をしっかりしていただいたおかげで、素晴らしい会ができ、参加できたことを心より感謝しております。どうもありがとうございました。
- ・事前に、詳細を画像付きで教えていただき、おかげさまで不安なく参加することができた。
- ・皆さんけがもなく、全体的に、とても素晴らしい会だったと心から思った。
- ・未経験者にとっては、現場の状況や作業内容がイメージできないので、服装や装備についてより具体的な情報(指示)があるとよい。

総括

- ・ 比治山公園のにぎわいが増すためにも、比治山公園がより明るい安心安全な場所になる必要がある。そのためにも「ととのえる比治山」の継続活動が重要と考える。これまでも多くの方に一般参加いただいているが、さらに多くの方に関わりを持ってもらうため、ボランティア活動や企業のCSR活動の一環として活動いただける団体等の募集を行ったところ、4企業の参加を得られた。今回の実施の反省を踏まえ、今後も新たな団体等を募集しつつ関わりを持っていただける方と比治山公園の整備を進めていきたい。
- ・ エリア：これまでのととのえる比治山で整備できていなかった比治山トンネル上のスペース以外で、取り組むことができた。昨年度、行政によって手入れされたエリアを、今回は市民の力、特に企業を巻き込んで手入れすることができた。
- ・ 柴刈り+アルファの企画：これまでは柴刈りに紐づく企画のみの実施であったが今回試験的に、「場の説明（現代美術館の方よりムーアの広場の紹介）」「ランチタイム（ボランティア段原による豚汁／カルロスによるたき火のネギ焼き）」を行った。その部分に準備や後始末など時間がかかってしまうが、参加者の反応はよく高い満足度につながっているように思う。今後、オペレーション含め改善し、参加者には柴刈りを通じ、比治山公園を楽しんでもらい愛着を育めるようにしていきたい。
- ・ 団体等の主催事業での柴刈りにつながることも期待していたが、それに関しては指導者含めこちら側にオペレーションしてほしいとの要望があった。今後、担い手の一つとして各団体には関わってもらい運営にも引き込んでいけるようにしたい。

- 「ととのえる比治山」は、柴刈りという労働だけではなく、作業を通じた達成感、食事を通じた美味しい交流、自然と建物などのまちなみが混在した風景が見える等、街中の柴刈りならではの醍醐味を活かし、参加者に比治山公園への愛着を持ってもらえる楽しい企画の一つとしていきたい。